

光市地域公共交通計画と乗合バスの補助制度の連動化に伴う追補事項

(1) 地域公共交通確保維持事業に係る事業及び実施主体の概要

▼バス路線図（令和6年4月現在）（図1）



地理院タイル（淡色地図）にライン等を追記して掲載

▽バスの運行状況（令和6年4月現在）（表1）

防長交通(株)						
起点	経由地	終点	許可区分	運行様態	実施主体	補助
--- 徳山駅前～柳井駅前線						
徳山駅前	光駅	柳井駅前	4条乗合	路線定期	交通事業者	幹線※1
— 光線						
光駅	光市役所前	室積公園口	4条乗合	路線定期	交通事業者	光市
光駅	光市役所前	光高校下				
光総合病院	光市役所前	室積公園口				
— 徳山駅前～兼清線						
徳山駅前	バイパス	兼清	4条乗合	路線定期	交通事業者	県・関係市
周南近鉄タクシー(株)						
起点	経由地	終点	許可区分	運行様態	実施主体	補助
— ひかりぐるりんバス						
光駅	光市役所前	光駅	4条乗合	路線定期	交通事業者 (光市から委託)	フィーダー※2
--- 光市役所～兼清・筏場・高水駅線						
光市役所前	島田駅	高水駅	4条乗合	路線定期	交通事業者 (光市から委託)	県・関係市
光市役所前	島田駅、筏場	集会所前				
光市役所前	島田駅	兼清				
光市役所前	岩狩、島田駅	兼清				
光市（光市営バス）						
起点	経由地	終点	許可区分	運行様態	実施主体	補助
— 塩田線						
岩田駅前	佐田上	岩田駅前	自家用有償	路線定期	光市	
— 束荷線						
大和病院前	黒杭	大和CS前	自家用有償	路線定期	光市	
.... 市役所線						
大和CS前	光市役所前	大和CS前	自家用有償	路線定期	光市	県
..... 岩田・三輪線(予約制)						
岩田駅前	中岩田	大和CS前	自家用有償	路線不定期	光市	
..... 城南原線(予約制)						
大和CS前	水源地前	大和病院前	自家用有償	路線不定期	光市	

※1…幹線：地域間幹線系統確保維持費国庫補助金及び車両減価償却費等国庫補助金を活用し、国・県・関係市にて補助。

※2…フィーダー：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金を活用し、国・光市にて補助。

※「大和CS前」は、「大和コミュニティセンター前」の略。

(2) 地域公共交通確保維持事業の活用対象路線とその必要性

ア 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金を活用

(ア) 路線

■ ■ 徳山駅前～柳井駅前線

(イ) 必要性

国道 188 号を運行する防長交通の徳山駅前～柳井駅前線が、通勤通学、買物、通院などの日常生活のほか、ビジネスや観光など多様な目的での移動を担っています。また、経由地である光駅では、電車や他の路線バスと連絡し、公共交通ネットワークを構築するうえで重要な役割を担っています。一方で、交通事業者の運営努力や関係自治体の支援だけでは、路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

イ 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金を活用

(ア) 路線

■ ひかりぐるりんバス

(イ) 必要性

主要交通結節点である光駅から周辺の居住地や光総合病院等の生活関連施設を結ぶ路線であり、地域の移動手段としての役割を担っています。また、光駅から徳山駅前～柳井駅前線への接続により、広域への移動も可能とするなど、徳山駅前～柳井駅前線の補完に欠かせない路線です。一方で、交通事業者の運営努力や光市の支援だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

(3) 各公共交通機関の役割及び確保・維持策

本計画における交通機関の役割について、補助対象系統及び確保・維持策を次のとおりとします。

分類	交通機関	役割	確保・維持策
主要幹線	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄道 ●路線バス 【補助対象系統】 ・徳山駅前～柳井駅前線 ・光線 ・徳山駅前～兼清線 ・光市役所前～兼清・筏場・高水駅線 ・市営バス市役所線 	周辺都市との広域移動と市内移動を担う	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺都市などへの広域移動による交流・連携を図る。路線バスに関しては、地域公共交通確保維持改善事業（幹線及び車両購入）を活用し、維持・確保に努める。 ・速達性、定時性、輸送力を中心にサービスを考える。 ・高齢の交通弱者向け助成制度等により需要を創出する。
幹線		主要交通結節点と交通結節点間の移動を担う	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の交通弱者向け助成制度等により需要を創出する。
支線	<ul style="list-style-type: none"> ●路線バス 【補助対象系統】 ・光駅～光市役所前～光駅 ●離島航路 ・室積～牛島航路 ●地域内交通 ・デマンド型交通 ・コミュニティ交通 	主要交通結節点または交通結節点と居住エリア間の移動を担う	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線住民の生活交通として、地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）等を活用し、維持・確保に努める。 ・速達性、定時性、輸送力を中心にサービスを考える。 ・高齢の交通弱者向け助成制度等により需要を創出する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●一般タクシー 	ドア・ツー・ドアで地域、時間帯を選ばない移動を担う	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の交通弱者向け助成制度等により需要を創出する。

(4) 評価指標

計画期間中の標準指標項目及び令和8年度の目標値を以下のとおり設定します。

標準指標	データ取得方法	近況値 (令和2年度)	目標値 (令和8年度)
公共交通（鉄道、路線バス、離島航路）の年間利用者数	交通事業者提供の利用者データを集計	1,508,994人 ※1,300,175人	1,772,000人 ※1,523,000人
市内の路線バスの経常収支率	交通事業者提供の収支データを集計	38.0%	41.9%
公共交通を維持するための行政負担額（路線バス、離島航路）	市決算データを集計	44,504千円	現状程度

※公共交通（鉄道、路線バス、離島航路）の年間利用者数について

中国ジェイアールバス株式会社が令和6年3月をもって光市内路線を廃止し、同年4月から防長交通株式会社が運行を開始しているため、※印の数値は参考値。

【備考…数値出典元】

■公共交通（鉄道、路線バス、離島航路）の年間利用者数

次の①～③の合計額

- ①鉄 道…山口県統計年鑑（運輸・通信）JR旅客実績
- ②路線バス…バス事業者からの提供データ及び市営バス利用者データ
- ③離島航路…牛島海運有限会社からの提供データ

■市内の路線バスの経常収支率

各路線バス事業者（市営バス含む）の経常収益及び経常費用の情報提供を受け、経常収益÷経常経費により経常収支率を算出。

■公共交通を維持するための行政負担額（路線バス、離島航路）

次の①～③の合計額

- ①民間路線バスに対する実質市補助金
- ②市営バスの運行経費から運賃収入を引いた金額
- ③離島航路に対する実質市補助金